

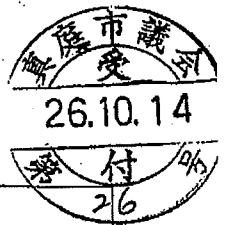
平成 26 年度

視察等の届出・報告書

(届出番号 26～30)

平成26年度 視察等の届出・報告書 (26~30)

届出 番号	訪問日	氏名	参加者	訪問先・内容
26	10月27日	古南源二	原秀樹	鳥取県米子市 (新地方公会計に関する研修会)



様式第1号

平成26年 10月13日

真庭市議会
議長 長尾 修 殿

真庭市議会議員 古南源二



調査研究、研修会、要請・陳情活動届

政務活動費を使用して、下記のとおり研究、調査等を行いますので届けます。

記

1 区 分 調査研究 研修会 要請・陳情活動

2 訪 問 先

米子市コンベンションセンター

3 内 容

日本公認会計士協会 井上 東 氏

公会計制度の現状と課題 講演

13:05~14:25

日本公認会計士協会 川口 雅也 氏

地方公会計制度推進と地方議会の役割 講演

14:35~15:55

4 行 程 別紙のとおり (10/27)

5 事務局から訪問先への依頼 必要 ・ 不要

(注) 複数の議員で実施する場合、代表者の届けでよいが、参加議員名簿を添付すること。


米子研修行程表						
10月27日						
11:00出発		13:00～研修会～16:00			真庭帰着	18:00

同行参加者：原秀樹。



報 告 書

平成26年11月4日

報告者 真庭市議会議員 氏名 古南源二 

下記のとおり政務活動費を使用して、調査研究・研修会要請陳情活動をいたしましたので、その結果を代表して報告いたします。

日 時	自 平成26年 10月27日 (午前・午後) 10時 00分
	至 平成26年 10月 27日 (午前・午後) 6時 00分
場 所	鳥取県米子市コンベンションセンター第7会議室
用 件	講師：公認会計士 井上 東氏 公会計制度の現状と課題
	講師：公認会計士 川口 雅也氏 地方公会計制度推進と地方議会の役割
4 概 要	

井上氏は、会計書類の理解できる国民を作る事が一番であり、簿記の義務教育化を求めている。

川口氏は、公会計の転換点に来ている。地方公共団体の公会計が必要になって来ている。全国統一した会計簿を作るように決まっている。発生主の会計簿、腹式簿記の記載例などよくわかる講義内容だった。決算カードをもとに、用語の解説から地方公共団体の将来負担まで詳細な説明だった。

以上代表して報告します。

同行議員 原秀樹

平成26年度 視察等の届出・報告書 (26~30)

届出 番号	訪問日	氏名	参加者	訪問先・内容
27	11月13日 ~14日	柿本健治	岡崎陽輔・小田康文・ 中元唯資・森田一文	北海道夕張市（財政再建の取組）・白老 町（議会改革について）



様式第1号

平成26年10月20日

真庭市議会
議長 長尾 修 殿

真庭市議会議員 杉本 健治 印

調査研究、研修会、要請・陳情活動届

政務活動費を使用して、下記のとおり研究、調査等を行いますので届けます。

記

1 区 分 調査研究 研修会 要請・陳情活動

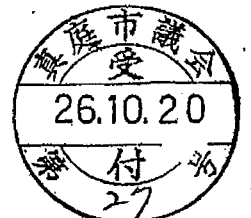
2 訪 問 先 別紙のとおり

3 内 容 別紙のとおり

4 行 程 別紙のとおり 11/3~14

5 事務局から訪問先への依頼 必要 (不要)

(注) 複数の議員で実施する場合、代表者の届けでよいが、参加議員名簿を添付すること。



2014年10月20日

会派「未来」及び有志議員管外視察研修計画

視察目的

人口減少社会と少子・高齢化が進行する真庭地域に於いて、現在策定中の第2期総合計画は、今後の真庭市の方向性を決定づける極めて重要な計画と考えており、平成19年度に財政破綻し、現在、財政再生計画に基づき人口減少により効率化を求めてコンパクトシティーのまちづくりを進めており、行政の効率化とまちづくり計画を研修予定。

白老町も極めて厳しい財政状況の中、平成22年から通年議会の開催や議会懇談会の開催など開かれた議会改革の取り組みを行っており、真庭市議会における議会報告会の取り組みに参考とすべく視察を予定。

研修先

日時 2014年11月13日(木)

視察先 (1) 北海道夕張市内視察 13:00~15:00

厚谷 司 夕張市議による市内案内

夕張市議会 15:00~16:00

市議会担当による財政再建状況の視察

日時 2014年11月14日(金)

(1) 北海道白老町

白老町議会 10:00~12:00

通年議会などの議会改革と議会運営について視察

研修参加者

議会議員：森田一文、柿本健治、中元唯資、小田康文、岡崎陽輔

研修日程

11月13日(木)

真庭市役所 —— 岡山空港 —— 千歳空港 —— 夕張市(視察) ——
6:00 8:20 発 10:05 着 13:00~16:00
札幌(泊) 札幌全日空ホテル

11月14日(金)

ホテル —— 白老町議会 —— 千歳空港 —— 岡山空港 —— 真庭市
8:30 発 10:00~12:00 18:00 発 20:15 着 21:30



様式第2号



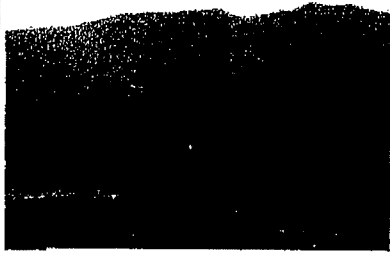
報告書

平成26年12月17日

報告者 真庭市議会議員 氏名 柿本健治

下記のとおり政務活動費を使用して 調査研究活動をしましたので、その結果を報告いたします。

1 日時	自 平成26年11月13日(午前 7時00分) 至 平成26年11月14日(午後 8時00分)
2 場所	(1)北海道夕張市本町4丁目 夕張市議会 (2)北海道白老郡白老町大町1丁目1番1号 白老町議会
3 用件	現在策定中の第2期総合計画は、今後の真庭市の方向性を決定づける極めて重要な計画と考えており、平成17年度に財政破綻し、現在、財政再生計画に基づき人口減少により効率化を求めてコンパクトシティのまちづくりを進めており、行政の効率化とまちづくり計画を視察。 白老町では、厳しい財政状況の中、平成22年度から通年議会の開催や議会懇談会の開催など開かれた議会改革に取り組んでおり、議会改革を研修。
4 概要	研修参加者：森田一文、中元唯資、小田康文、柿本健治、岡崎陽輔 夕張市説明者：夕張市議会議員 厚谷 司 夕張市議会事務局長 池下 充 夕張市財務課財政係 志斉 司 夕張市視察では、財政再建の取り組みの研修を受ける前に地元の厚谷司市議会議員の案内で夕張市を構成する5地区の内、沼ノ沢・清水沢地区の2地区及び観光開発地域を見学した。 夕張市は、戦後、炭鉱の町として栄え、ピーク時の昭和35年には人口が116,908人となったが、国のエネルギー政策の変更により炭鉱が閉山し、現在人口は9,765人となっている。 炭鉱閉山に伴い炭鉱資産を市有資産としており、炭鉱住宅も市営住宅として引き受けており、現在、公営住宅管理戸数は3,709戸で入居戸数は2,267戸(全世帯数の41.2%)で入居率は61%となっているが、一部の住宅では、浴槽が整備されてない施設もあり入居率が20~30%程度となっており管理経費が高んでおり、整理統合が課題となっている現状を視察した。 (1)沼ノ沢地区は、農家数が全市の5割近くを占め夕張の農業生産額の9割を占めるメロン栽培を行う一方、交通条件の劣悪から企業立地も進んでいるが、真谷地地区は65歳以上の高齢者が6割を超え高齢化が顕著で、市営住宅に於いては空き家が過半数となっており住棟の集約化が浄化槽単位で進められている状況を視察。

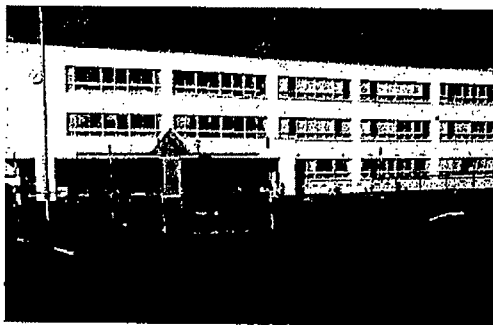


真谷地地区の住宅移転が進められている住宅と共同浴場

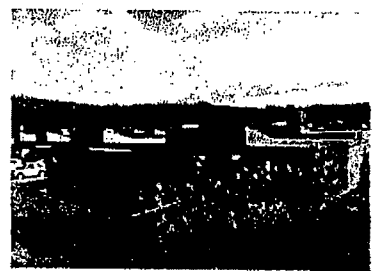
(2) 清水沢地区は、夕張市を構成する5つの市街地のほぼ中央に位置し、人口及び年間商品販売額全市の4割を占めており、小中学校の統廃合により唯一小・中・高等学校が立地する地区となっているが、市営住宅世帯が6割以上高く、市営住宅は古いものが多く建て替えによる再編集約が進められており、新たな都市拠点として役割を目指している。

一方、財政再生計画を進める上に於いて、教育施設についても整理統合が必要となり、小学校は6校を1校に、中学校は3校を1校に統合しており、通学については路線バスのルートを小中学校経由の運行としている。を通るルートに変更している。

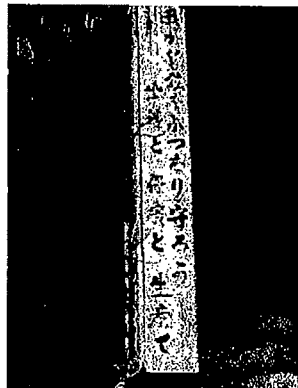
統合小学校校舎



小学校バス停看板



清水沢地区で進められている市営住宅の建て替え再編事業
清水沢地区には、炭鉱再生を目指して最新鋭施設を整備した北炭夕張新坑があり、1981年(昭和56年)ガス爆発事故で93名の犠牲者を出し閉山となる。坑口と看板が残されている。



保存されている夕張新坑坑口

夕張市の財政再建と地域再生への取り組みについて、夕張市役所に於いて他の視察者(久留米市議会、みんなの党東京都議会)も含め財政担当者から説明を受ける。

夕張市財政悪化の要因

要因1 炭鉱閉山後の社会基盤整備

昭和30年代以降平成2年まで炭鉱の閉山が相次ぎ、人口減少など地域経済社会構造急激に変化、その対策として、破産炭鉱会社が放置した老朽化の著しい住宅、浴場などのライフライン維持や閉山対策としての石炭産業に代わる観光の振興、福祉対策に財政支出の結果多額の起債を抱える。

要因2 行政体制の効率化の遅れ

人口ピーク時(約12万人)の昭和35年職員数615名が炭鉱閉山後、逐次体制の効率化を図ってきたが、対応の遅れにより平成17年において類似団体比2倍となっていた。

要因3 観光施設の課題投資

観光入込客数の大幅な減少

平成5年度(ピーク)2,305千人 → 平成10年度1,991千人 → 平成18年度1,159千人

要因4 歳入の減少

人口の急激な減少に伴う税収入、地方交付税の大幅な減少に加え、産炭地域振興臨時措置法の失効(平成13年)に伴う産炭地域振興臨時交付金の廃止により歳入が減少したが歳出削減が不十分。

要因5 財務処理手法の問題

財政状況が逼迫する中で、出納整理期間を利用して、会計間で年度をまたがる貸付・償還を行う事により、赤字をみえなくする不適正な財務処理手法を長年繰り返した事が膨大な赤字を招き平成17年度財政破綻し平成18年度財政再建準用団体となり、平成19年4月からは「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が全面施行により、平成22年4月「財政再生団体」となり平成41年度まで20年間で財政再生を目指す事となった。

夕張市の財政再生計画の概要

1. 主な具体的な措置

職員数の見直し(平成18年度 → 平成38年度)

一般職員：220名 → 68名

消防職員：49名 → 36名

特会職員：40名 → 20名 に削減

2. 職員給与

給料：平均20%削減

期末手当：年間1ヶ月削減

時間外手当：給与総額の8.2%

管理職手当：課長10%、総括主幹8%、主幹5%など

3. 特別職党給与

市長：70%削減(762千円 → 259千円)

副市長：64%削減(699千円 → 249千円)

教育長：59%削減(589千円 → 239千円)

議長：40%削減(382千円 → 230千円)

副議長：40%削減(332千円 → 200千円)

議員：42%削減(311千円 → 180千円)

★期末手当は年間2.45ヶ月



清水沢地区北炭夕張新抗跡地視察風景

4 歳入関係

市民税関係 個人均等割：3,000 円 → 3,500 千円

個人所得割：6.0% → 6.5%

固定資産税 税率 1.4% → 1.45%

軽自動車税 1.5 倍

施設使用料 50% 引き上げ

下水道使用料 1,470 円/10 m² → 2,440 円/10 m²

各種交付手数料等を 150 円～200 円引き上げ、各種検診料を 100 円～500 円引き上げ

5 再生振替特例債

借入額：322 億円

利率：1.5% (実質市負担分 0.25%)

償還期間：17 年

夕張市財政再生計画策定までの経緯と地域再生に向けた取り組み

1 計画策定の経緯

- ・平成 21 年 5 月 11 日 財政再生計画策定に向けた考え方策定
- ・市内 6 か所で住民説明会を 3 回開催
- ・平成 22 年 3 月 9 日 総務大臣から財政再生計画の同意

2 再生に向けた北海道の支援策

- ・再生振替債の市の利子負担軽減及び償還年限の延長
- ・管理職や専門職などの職員派遣(現在 21 名)
- ・市民生活の安定と地域の成西支援策

【医療給付事業】 乳幼児医療助成など 3 事業の全額道負担実施

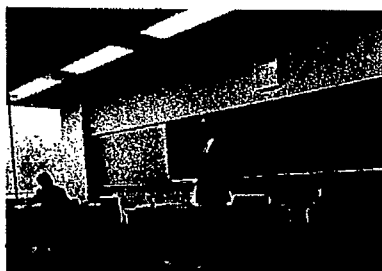
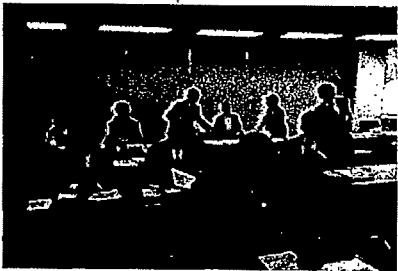
【指導の除雪】 一部市道 3 路線の除雪

【道営住宅の建設】 公営住宅再編整備事業等支援 など

夕張市まちづくりマスタープラン

夕張市は平成 19 年に財政再建団体、平成 22 年には財政再生団体に指定され、厳しい財政状況のもと、かつての人口規模を前提とした社会基盤の維持管理や市街地ごとに分散した人々の生活を支える負担は大きく、市民生活に大きな影響を与える状況になっており、急激な人口減少・少子高齢化が進展しており、これからも夕張の「歴史文化」と「自然環境」と共に安心して夕張に住み続けることが出来るコンパクトシティの形成をまちの将来像として、今後のまちづくりを進めるため夕張市のマスタープラン策定を進めている。

夕張市役所での視察研修風景 ↓



夕張市における財政再生計画の説明風景

11月14日 白老町議会視察の概要

白老町説明者：白老町議会 大淵 紀夫 議会運営委員長
白老町議会 本間 広朗 議会運営副委員長
白老町議会 岡村 幸男 議会事務局長

白老町の現況について岡村議会事務局長から説明を受ける。
白老町は、第一次産業では水田は全くなく、昭和29年島根県から黒毛和牛を導入して、「白老牛」としてブランド化している。

水産業では、スケソウダラ、サケなどの魚介類等の水揚げがある。第二次産業では日本製紙(旧大昭和製紙)が立地しており、第三次産業では観光産業をはじめ、観光とは位置づけが少し違うが2020年に民族共生の象徴となる「国立アイヌ文化博物館」を白老ポロト湖畔に開設する事が決定。

白老町の議会改革の取り組みは、平成10年から行なっているが町民の理解を得るのは困難で終わりのない改革と言われており、やらない訳にはいかない。

大淵紀夫議会運営委員長より改革の取り組みについてパワーポイントを使って説明を受ける。

議会改革議論は、行政改革推進委員会から議会自ら権能により化区画を行うべきとの答申を受け、議会改革の取り組みを始めた。

当時、4年間一日も出席しない長期欠席議員や飲酒運転を行い公職は辞任したが議員は辞職しない事例などがあり、議会改革議論が始められた。

長期欠席の取り扱いについては、条例制定以外にないことから議員活動が出来ない期間に応じ減額割合する条例を平成18年度に制定し町民から評価を頂いた。

削減額は以下の通り
活動できない期間 90日以上180日未満 30/100を減額
活動できない期間 180日以上270日未満 40/100を減額
活動できない期間 270日以上365日未満 50/100を減額
活動できない期間 365日以上 60/100を減額

第一次議会改革(平成10年度から平成14年度)

6項目18件について改革議論を行う。(概要は以下の通り)

1 議員定数の見直しについて

- ・30名の定員定数に対し定数を22名としていたが2名削減し20名に減員

2 視察研修について

- ・海外視察は見合わせ、道外視察の日程を1日短縮(東京以南4泊5日、東京以北2泊3日に変更)

3 議員の政策能力向上について

- ・議案で出る前政策策定段階で議会の意見を入れたいか議論を行ったがうまくいかなかったが、執行部が、政策決定前に事前審査にならないように議会に協議するようになった。

4 町民に親しまれる議会について

- ・各委員会の地域別開催：集落が5地区あり、要望などが提出されている地域で開催、委員会終了後傍聴者等と懇談、陳情等の対応を協議(全域の状況を理解してもらう)最近では陳情が出なくなった
- ・議員の出前トーク：概ね5人以上の参加者があれば何処にでも出かける(あまり人気がよくない)

5 情報公開について

- ・議事録は全文議事録公開(委員会も含む)
- ・地方紙3紙に議会運営日程を連絡し、住民への情報提供を行った
- ・ネットによる中継を実施した(平成15年度から)

6 倫理について

第一次改革は、町民に見えるように出かけたため一定の評価があった。



大淵紀夫議員から説明を受ける



大淵紀夫議員から説明を聞く風景

第2次議会改革(平成14年度～平成18年度)

基本計画の議決権化する事を目指したが、その後地方自治法が改正され基本構想が議決権から除外されたが、基本構想・基本計画共に議決要件としている。

一般質問の通告は詳細について通告する。答弁が口頭でされるため理解しにくい点もあり、特に数字を並べられると数字の間違いもあり、一回目の答弁書を質問者が質問席に着いた時質問者のみに配布してもらうようにした。このことは評価がよかった。

一般質問は(問)答方式で質問時間は45分の持ち時間で行なっている

3月定例会を夜間議会で行なっており、代表質問をインターネット中継を行った結果、傍聴者が激減した。

議会改革議論では、ナイター議会・サンデー議会を提唱されるがネット中継を開始してからナイター・サンデー議会を取りやめたが、町民からの苦情は無い。

傍聴規則の改正に取り組む、杖を持っていても、子供でも入場できるようにし、番号札を渡すだけにして他の規制は全く無くした。傍聴者には全ての議案を貸し出している。

問題が起きた場合議長の議場整理権で対応する。

白老町自治基本条例の制定

行政・議会・町民一体で自治基本条例の制定を目指し、平成18年12月自治基本条例成立。

議会に関係する事項は、全て自治基本条例に書き込み議会基本条例は無い。議会基本条例が無いと議会改革度が低いと言われるが制定の考えは無い。

更なる議員定数の見直しについて、議長からの諮問を受け、町内7か所で意見交換会を開催し町民の意見を聞いたところ、6割程度の町民から議会のチェック機能が低下するのではないか、住民の代弁者として住民の声をどの様に町政に反映させるのかなどの意見が出たが、定数を20名から16名に削減するなか議会のチェック機能を強化するため通年議会を導入した。

通年議会は閉会しないので、何時でも委員会による調査活動を行う事が出来き問題が発生した場合迅速に対応でき、議会のチェック機能が強化された。

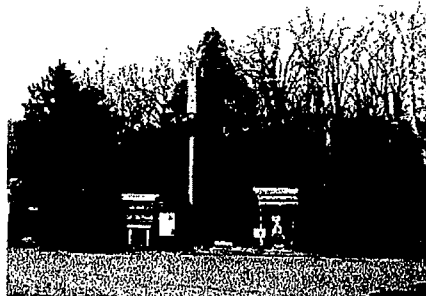
議会は1月に町長が招集し、会期は翌年の招集日前日までとし、本会議は3月・6月・9月・12月の年4回再会する。臨時会については、議長による再会手続きにより開会する事が出来、随時開会する事が出来る。通年議会に執行部側のメリットは無い

議会改革を行ったことにより、議員の活動日数は200日以上になり、報酬は全国的に低い中見直す事とし、ナイター・サンデー議会を廃止する事とした。

議会報告会は、執行部の代わりに報告に来たのかとなり人も集まらなくなると共にクレーマー参加者が多くなり、報告会は辞めることとした。

報告会は会派単位で実施している。

一方で、町民の意見を聞くため懇談会を開催している。また、議員のみで政策について自由討議を行っている。



意見交換における質疑

- ・一般質問の持ち時間 45 分ですが質問時間はどの程度か
長い場合 2 時間以上となる場合がある。
- ・一般質問の答弁書配布について
質問書が詳細な通告(詳細な趣旨については執行部が聞き取り作業を行っている)を行っている事に対して、町長が議論を深めたいとの考えが強く問題無く答弁書の配布は実現した。
- ・反問権の行使について
職員 OB の議員が詳細な質問をされる場合反問権を行使している。
質問の趣旨が理解できない場合。
恣意的・作為的に使われている事は無い。
- ・専決処分について
地方自治法第 179 条(議会を開く暇がない場合)に基づくもの以外は無い。
- ・これだけの議会改革を行なっていて町民の満足度はどうか
残念ながら、広報広聴活動が不十分なのか、なかなか認めてもらえない。
現在の、議員報酬は高すぎる等の意見もある。
町民に議会のやっている事を理解してもらう事が大切である。
- ・移動常任委員会開催と懇談会の取り組みについて懇談会が陳情合戦にならないか
参加される層が異なるため陳情合戦にはなっていない。
クレーマーの方とは違う方の参加となっている。
行政要望については、毎年行政において対応をしている事により陳情合戦は避けられている。
懇談会ではテーマを設けずフリー討議で行っている。
- ・政策研究会・議決表明の明確化について
反対者については、議席番号と氏名を告げ議事録に残す。
政策研究会のテーマは常任委員会で取り上げられないものについて議題とした。
短期間で解決出来にくいもの等について検討。
政策研究会の構成は、自ら手を挙げた者で構成し、現在は 6 人で 1 テーマを研究。
- ・委員会・協議会において事前審査にならないように執行部との協議のあり方について
執行部提案が否決された事は無いが、議会の意向を聞いて改善したいとの思いで実現している。
議会としては政策的関与を行えるようにしたいと考えている。

平成26年度 視察等の届出・報告書 (26~30)

届出 番号	訪問日	氏名	参加者	訪問先・内容
28	10月23日 ~24日	福島一則	河部辰夫・中尾哲雄・ 福井荘助	和歌山県田辺市 (第8回全国水源の里シ ンポジウム)



様式第1号

平成 26年10月20日

真庭市議会
議長 長尾修殿

真庭市議会議員 福島一則



調査研究、研修会、要請・陳情活動届

政務活動費を使用して、下記のとおり研究、調査等を行いますので届けます。

記

1 区 分 調査研究 研修会 要請・陳情活動

2 訪 問 先 和歌山県田辺市竜神村

3 内 容 全国水源の里シンポジウム 10/22~24

参加者名簿

福島一則、河部辰夫、中尾哲雄、福井荘助

注) 複数の議員で実施する場合、代表者の届けでよいが、参加議員名簿を添付すること。

議長 副議長 局長 GL 係 回覧



様式第2号

報告書

平成26年11月6日

真庭市議会議長

長 辰 修 殿

報告者 真庭市議会議員 氏名

河部 辰夫 

下記のとおり政務活動費を使用して 調査研究・研修会・要請陳情活動をいたしましたので、その結果を報告いたします。

1	日 時	自 平成26年10月23日 (午前・ <u>午後</u>) 13 時 分
		至 平成26年10月24日 (<u>午前</u> ・午後) 時 分
2	場 所	和歌山県和歌山市市民センター
3	用 件	和歌山県和歌山市市民センターの取組
4	概 要	別紙参照

全国水源の里シンポジウム報告書

参加者（緑真会）中尾哲雄 河部辰夫 福島一則 初本勝 福井荘助

（概要） 私たちの住む水源の里は水源かん養、国土保全、環境保全に重要な役割を担っており、伝統行事や歴史遺産などを有するそれぞれに魅力ある地域です。しかし高齢化、過疎化、地域経済の停滞、山林の荒廃、地域活力の低下など、共通の課題を抱えた地域でもあります。こうした課題に取り組む住民、自治体、有識者が一同に会し意見を交換し、地域再生へ向けた取り組みと今後の展望を議論するとともに「上流は下流を思い、下流は上流に感謝する」の理念に基づく流域連携の必要性を全国にアピールする場としてのシンポジウムである。

基調講演として藻谷浩介氏の「里山資本主義・水源の里の可能性」を聞き、他に1ターンショートプレゼンテーション。パネルディスカッションが行われた。

今回、開催された田辺市竜神は熊野詣での遍路みちにあり、平安時代から人々の往来があった。平成の大合併で田辺市になったが竜神村としての名前を全国に馳せ、また水源の里としての良さを残した地域であった。水は澄み河は綺麗で天水の恩恵を活かした地域である。

（政務活動費用明細）

シンポジウム参加料	35,000 ○ 440-0-0	7,000 1-1-0-0-0	円
道路通行料	14050 ✓	3512	
燃料代	11180 ✓	2795	
	69230	17307	
全体		一人当て	

政務活動対応費用は17307円であります。

平成26年度 視察等の届出・報告書 (26~30)

届出 番号	訪問日	氏名	参加者	訪問先・内容
29	11月13日 ~14日	古南源二	原秀樹	京都市 (川本達志氏講座「地域包括ケアシステムの理解と行政の役割・国民健康保険制度の理解と今後」)

様式第1号

平成26年 11月 1日

真庭市議会
議長 長尾 修 殿



真庭市議会議員 古南源二

調査研究、研修会、要請・陳情活動届

政務活動費を使用して、下記のとおり研究、調査等を行いますので届けます。

記

1 区 分 調査研究 研修会 要請・陳情活動

2 訪 問 先

京都市下京区東洞院通七条下ル東塩小路町676-13
メルパルク京都

3 内 容

川本達志（野村総研上席コンサル）氏の講座
13日「地域包括ケアシステムの理解と行政の役割」
について学習する。
14日「国民健康保険制度の理解と今後」について学
習する。

4 行 程 別紙のとおり

5 事務局から訪問先への依頼 必要 ・ 不要

(注) 複数の議員で実施する場合、代表者の届けでよいが、参加議員名簿を添付すること。


京都研修行程表				
11月13日				
出発	京都着	講義	宿泊	
9:30	12:00	13:30~16:30	ザ・パレスサイドホテル	
			上京区烏丸通下立売上ル桜鶴円町380	
			075-415-8887	
11月14日				
ホテル発	講義	帰着		
9:00	9:30~11:30	17:30		

同行参加者：原秀樹。



報 告 書

平成 26 年 12 月 5 日

報告者 真庭市議会議員 氏名 古南源二 

下記のとおり政務活動費を使用して 調査研究・研修会 要請陳情活動をいたしましたので、その結果を代表して報告いたします。

日 時	自 平成26年 11月13日 (午前・午後) 9時 30分 至 平成26年 11月 14日 (午前・午後) 5時 30分
場 所	京都市下京区東洞院通七条下ル東塩小路町676-13 パルク京都
用 件	1 3 日 13:30~14:30 講師：川本達志 地域包括ケアシステムの理解と行政の役割 講師：川本達志 国民健康保険制度の理解と今後
4 概 要	

地域包括ケアシステムの役割の理解 行政の役割：介護保険の見直しを迫られている。2025年の高齢者を見込んで介護計画を立てる必要がある。地域包括ケアシステムには「住まいと住い方」、「生活支援・福祉サービス」、医療・介護、「かいご・リハビリテーション」「保険・予防」の5つの後生要素がある。法令にも定められている地域包括ケアシステムの定義は、高齢者が可能な限り住み慣れた地域でその有する能力に応じ自立した生活を送れるように確保されることである。

団塊の世代が高齢になる 2025年には介護保険料は8200円程度に上がるだろう。圏域のニーズ調査が必要であり、画一的なアンケートでは見つけられない課題が多くあり、受けたいサービスを調べるのではなく、高齢者そのものの姿、行動（日常

生活行動・特殊日動行動)をつかむ必要がある。特に回答のない高齢者については訪問調査が必要になる。

和光市では、3年間かけてすべての高齢者の調査を終え、そのデータは市役所と5か所の介護予防隊に共有されている。

国民健康保険制度の理解と今後:健康保険制度の仕組みと保険の種類について全般的な話なので、国保会計について重点的に講義はおこなわれた。

国保会計のもっとも重要なところは、高齢者の割合などの過去の伸び率、特殊な光学医療費を要する患者の動向、インフルエンザ流行の予測、医療費改訂(2年に一回診療報酬改定)の状況などの医療費を見積り、事業実施必要経費を加えた支出に見合う収入を確保することが重要である。

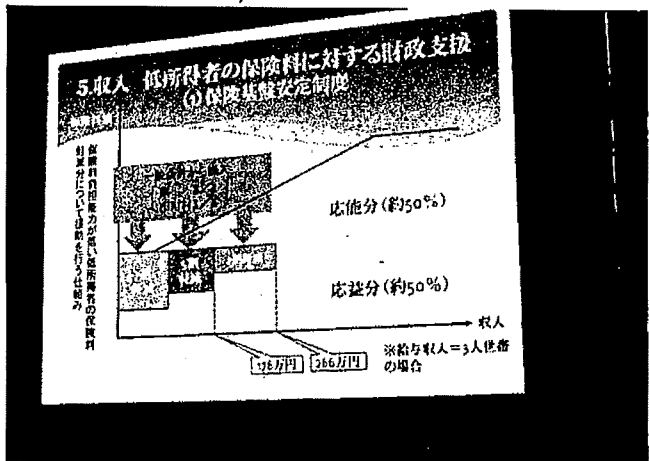
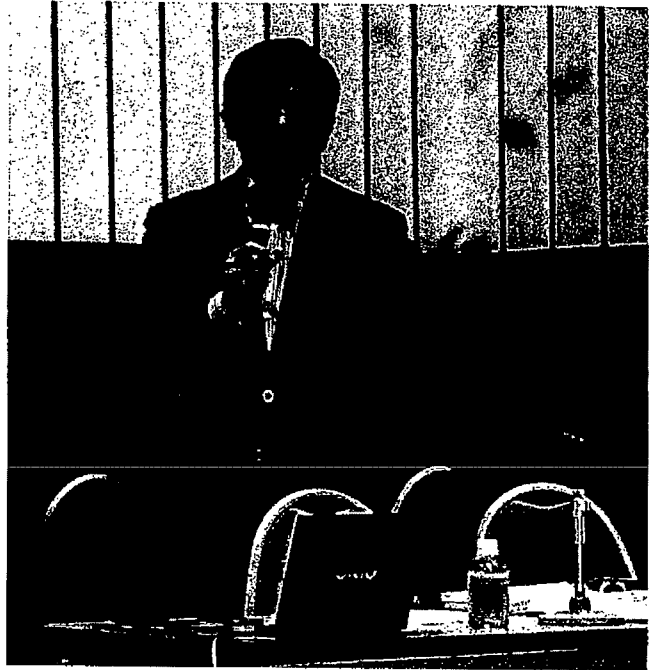
市町村国保は財政基盤が薄く構造的な問題がある。年齢構成も他の健保組合に比較して高齢化している。加入者一人あたりの所得は国保83万円、健保組合推定198万円。

医療費は逆に国保30.9万円、健保組合14.2万円。保険料の負担割合も国保9.9%、健保組合推定5.0%。であり法定外繰入れ金も全国では3900億円になっている。

市町村国保の職業別データを見ると昭和40年代は農林、自営業者が全体の約62%を占めていたが平成23年には約13%に下がり、その代り無職の被保険者が5%ほどだった40年代から平成23年には40%近くに増えてきている。この状況を見ると国保会計の厳しさが見えてくる。

議員としての行動としては、国保会計の支出の見積りが適正か、各項目のチェックが必要。他市と比較して低減を図る。国の動向に対して保険者の考え方を質問すると良い。

同行議員 原秀樹



以上代表して報告します。

京都研修行程表							
11月13日							
出発	京都着	講義		宿泊			
9:30	12:00	13:30~16:30		ザ・パレスサイドホテル			
				上京区烏丸通下立売上ル桜鶴円町380			
				075-415-8887			
11月14日							
ホテル発	講義			帰着			
9:00	9:30~11:30			17:30			

ホテル代 10200円一人

受講料 3000円2日分一人

振込手数料 540円一人

交通費ガソリン代 4057円2人

通行料 $2580 \times 2 = 10560$ 円2人

駐車場料金 $1200 \text{円} \times 2 = 2400$ 円2人

平成26年度 視察等の届出・報告書 (26~30)

届出 番号	訪問日	氏名	参加者	訪問先・内容
30	11月10日 ~12日	入澤廣成	緒形尚・氏平篤正・ 長尾修・宮田精一	熊本県多良木町（捕獲獣の有効利用）・宇 城市、佐賀県唐津市（JAの道の駅におけ る先進的な取組）・伊万里市（木材コンビ ナート運営状況）・武雄市（TSUTAYAが 運営する市立図書館）



平成26年10月00日

真庭市議会
議長 長尾修 殿

真和会
真庭市議会議員 入澤廣成 印

調査研究、研修会、要請・陳情活動届

政務活動費を使用して、下記のとおり研究、調査等を行いますので届けます。

記

1 区 分 調査研究 研修会 要請・陳情活動

2 訪 問 先

熊本県 多良木町 宇城市
佐賀県 唐津市 伊万里市 武雄市

3 内 容

- ① 有宅野浜の係子捕獲獣の有効利用の調査研究
- ② 伊万里市の木村コンビナートの運営状況について
- ③ JAのゆけふ道の駅の先進的な取り組みの調査研究

4 行 程 別紙のとおり

5 事務局から訪問先への依頼

必要 不要
(一部必要)

(注) 複数の議員で実施する場合、代表者の届けでよいが、参加議員名簿を添付すること。

参加議員氏名

宮田積一 長平薫正
入澤廣成 齋形尚
長尾修

No. 30

御旅程表

御一行様

真和会 株式会社エンゼルサービス エンゼル観光バス旅行センター 〒719-3155 岡山県真庭市下方 576-1
 岡山県知事登録旅行業第2-366号 (社)エンゼル観光バス TEL (0867) 52-1511
 総合旅行業取扱主任者 三笹大成 FAX (0867) 52-5210

視察・九州 方面

日程	行程		備考
11/10 (月)	岡山駅 8:07	新八代駅 10:49 ニッポンレンタカー新八代営業所 TEL 095-821-0919	(レンタカー) —
	八代IC	九州自動車道 R219 — 人吉IC	R219 —
	人吉IC	宇城永川マートIC — サンサンうき子宇城彩館 — 熊本市内 (泊)	(夕食) 城見櫓 18:00 TEL 096-356-1146
11/11 (火)	熊本駅 8:27	新鳥栖駅 9:08 9:20 かもめ9 佐賀駅 9:33 ニッポンレンタカー佐賀営業所 TEL 0952-31-5321	(レンタカー) —
	武雄市役所	長崎自動車道 R203 — 唐津うまかもん市場 — R202 — 伊万里木材コンビナート	—
	長崎市内見学	長崎IC — 武雄IC — 長崎自動車道 — 長崎IC — 長崎市内 (泊)	(夕食) 長崎卓袱 浜勝 18:00 TEL 095-826-8321
11/12 (水)	ホテル	長崎駅 13:20 かもめ24 15:13 15:48 博多駅 17:27 のぞみ46	岡山駅 17:27
凡例	バス —	高速道路 —	飛行機 → → → 船 ~~~~~ JR ~~~~~ など



様式第2号

報告書

平成26年11月14日

報告者 真庭市議会議員 氏名

氏平篤正

真和会 (宮田精一、入澤廣成、長尾修、緒形尚)

下記のとおり政務活動費を使用して 調査研究・研修会・要請陳情活動をしましたので、その結果を報告いたします。

1 日 時	自 平成26年11月10日 (午前・午後) 6時20分 至 平成26年11月12日 (午前・午後) 7時30分
2 場 所	① 熊本県球磨郡多良木町猪成体市場、猪業協同組合 ② " 宇城市、道の駅うき・宇城市農林水産物直売流通施設 ③ 佐賀県唐津市、JAからつ・唐津うまかめ人市場 ④ " 伊万里市、中国木材(株)、伊万里木材市場 ⑤ " 武雄市、武雄市図書館
3 用 件	① 有宅駆除に係る捕獲獣の有効利用の調査研究 ②③ JAに於ける道の駅の先進的な取り組みの調査研究 ④ 伊万里市の木材コンビナートの運営状況について調査研究
4 概 要	⑤ 民間のTUTAYAが運営する武雄市図書館視察
4 概 要	① 猪の加工センターと隣りしており山の奥と併せていたが田舎の河川の流れにその市場はあった。看板には猪、鹿、クマ、ウサギの処理受付別看板に野菜、みかん、花、ホルモン、鶏肉、黒牛と足、馬刺し、猪肉とあった。敷地内に古くはバーベキューハウスもあった。40年の歴史を持つ市場は草の部にある県家畜市場をおく、小さくした物で入口にグリーンセンターと同じ重畳計がある。売り手と買手の

集まるセリ市は、6~8月を除く毎月5日と20日に行なわれている。熊本県猪
 事業利用組合の組合員は200人程で、最近では高速道ができて、宮崎県
 鹿児島県からも集まる。保証金はなくその場の現金支払が基本だ。
 冷凍技術もよくなり、臭いもなく、輸送時間も短縮と固くし
 工がよくなる直前にはうってつけである。問題は需要と供給の
 関係である。年間200~300頭がセリ落ちている。手数料とは
 5%が入る。隣室に又理台があり、その奥にラインで運ばられる
 冷凍庫に、20頭ばかりが毛が無く状態で見え隠れしていた。解体
 料は決まっておらず、20~30kg以上で3,000~4,000円と決まっている。
 猪は皮がついてまじ焼くのが一番おいしいと言っていた。処理した
 残りは専門の業者が取り来ると、猪を業者にとりては大変臭味
 のある市場である。案内してくれたのは(有)村上精肉店の30歳位
 の社長であるが、もうすでに後継跡継ぎはできている。建物の裏か
 ら鶏の鳴き声も聞こえたり、氷からも栄えるであろう施設であった。

- ② 大きな建物の隣に、JA熊本うき・宇城市道の駅・ササニウキ子
 宇城市彩館とある。駐車場も広い。入口には花屋さんもあり
 これはもはやスーパーである。一番の売りは果物と固く、
 ぶどう、りんごと箱売りされている。出品者は600人で、鮮魚も牛乳
 もあり品数は多い。30km離れた熊本市内から客が多い。
 スタッフも若くオレジのイメージで統一されており、ソフトクリームを
 売るときの女性は自分のトップエムのスタイルである。それは農協の
 おばちゃんではない。地方祭送や道の駅スタッフも、おば
 カードもある。寄せ植え楽園販売会、野菜のリムリエ教室
 なども定期的に開かれている。気になるのは、野菜
 の履歴記中長の確認できないものは一切見販売しない。
 少ない量はJA直連携により高冷地から「安全安心な
 野菜の仕入れをする」という案内板であった。客の多い

資格が無いと感じている。もっと文化を大切にしようとする
 声でなければならぬ気持ちである。また相当の視察があるのだらう。ホム
 ページに「視察は5人以上、市や内宿泊者のみ受付」の一行がある。
 私は図書館は触れたいが、武雄市でなく近くの長崎市に泊りたい。
 私が観光課長の時、バスターが国の認可を受けスタート
 した。その時、担当でありながら、3,500円を支払って真夜中を見ることが
 正直思っていた。しかし今は人気があつたり軌道に乗ってスタート
 した。バス管バスターがさらに視察団が増えたいと思う。
 しかしお金をもらって視察を受け、真夜中の名を全国に広めてお
 たい。視察代は公費で落ちる。東北から来た人に真夜中を堪
 能にもらい、良いイメージで帰ってもらう。宿泊は、まあ、膳
 屋、旅館でなく、明るい米子市、倉敷市が良いと思う。細
 かく条件をつけておきたい。バスターが盛り上げて
 くれる。

以上

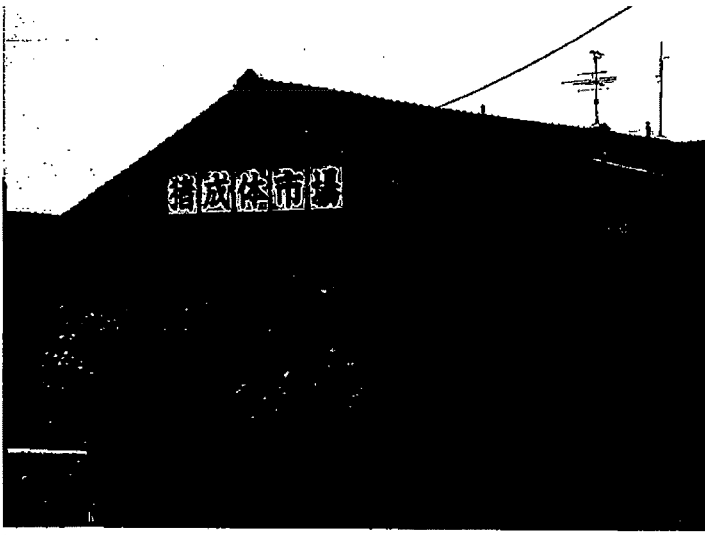
御旅程表

真和会 御一行様

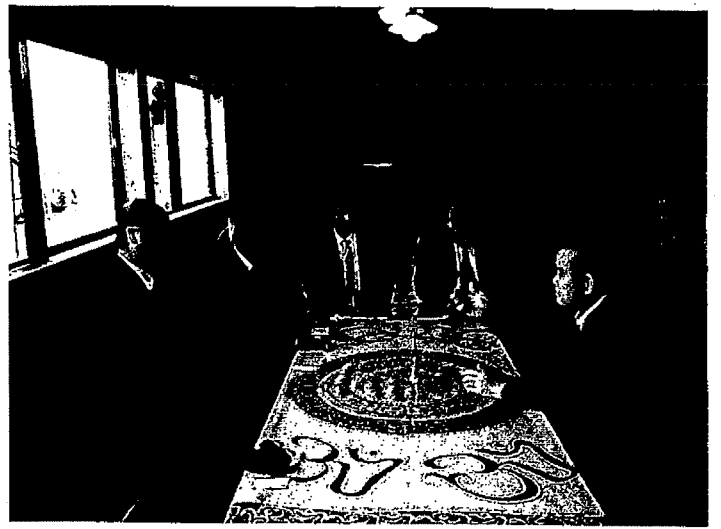
有限会社エンゼルサービス エンゼル観光バス旅行センター 〒719-3155 岡山県真庭市下方 576-1
 岡山県知事登録旅行業第2-366号 (株) 鍾行運輸 TEL (0867) 52-1511
 総合旅行業取扱主任者 三徳大成 FAX (0867) 52-5210

視察・九州 方面

日程	行程		備考
11/10 (月)	岡山駅 8:07	さくら545 新八代駅 10:49 ニッポンレンタカー新八代営業所 TEL 095-821-0919	(レンタカー) —
	八代 IC	九州自動車道 = 人吉 IC — R219 — ①多良木町 (視察研修) 猪成体育場	R219 —
	人吉 IC	宇城永川マート IC — ②サンサンうき子宇城彩館 — 熊本市内 (泊) (夕食) 城見櫓 字 城街道の駅 18:00 TEL 096-356-1146	(宿泊) アーケナル熊本 城前 TEL 096-351-2222
11/11 (火)	熊本駅 8:27	つばめ314 新鳥栖駅 9:08 9:20 かもめ9 佐賀駅 9:33 ニッポンレンタカー佐賀営業所 TEL 0952-31-5321	—
	(レンタカー) —	R203 — ③唐津うまかもん市場 — R202 — ④伊万里木材コンビナート JAから直売所 中国木材(株)伊万里木材市場	—
	武雄市役所 武雄 IC	長崎自動車道 = 長崎 IC — 長崎市内 (泊) (夕食) 長崎卓袱 浜勝 武雄市図書館 18:00 TEL 095-826-8321	(宿泊) 長崎パスキ ホテル TEL 095-821-4111
11/12 (水)	ホテル	長崎市内見学 長崎駅 13:20 かもめ24 博多駅 15:13 15:48 のぞみ46 岡山駅 17:27	—
凡例	バス	高速道路 = 飛行機 → → 船 ~~~~~ JR ~~~~~ など	



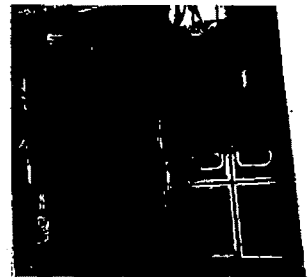
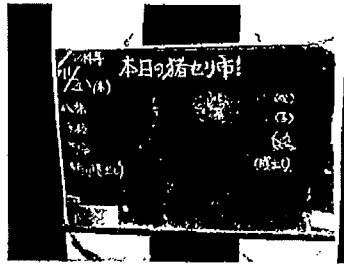
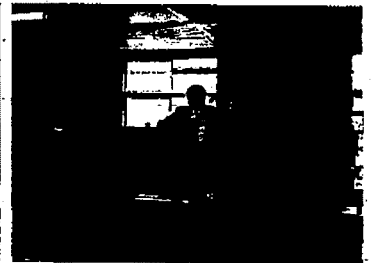
熊本県球磨郡多良木町にある
猪成体市場



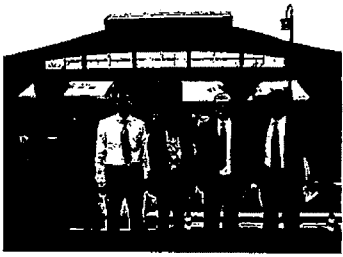
村上 代表取締役より説明を受ける



猟期には、毎月5日と20日に
猪セリ市が開催される



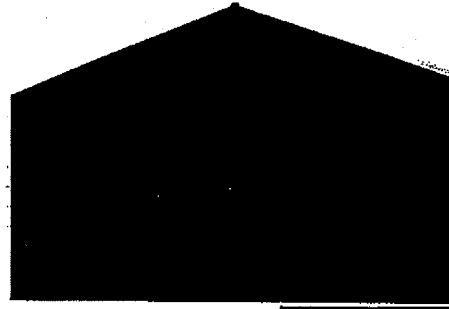
冷蔵庫にて保存



宇城彩館



道の駅 うき

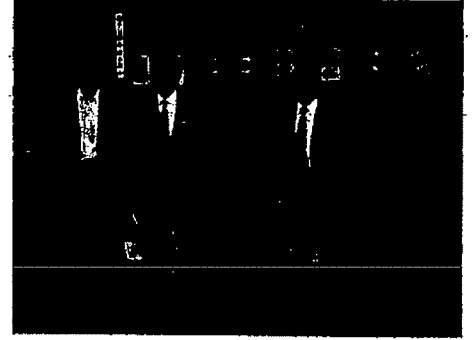


唐津

うまいもん市場



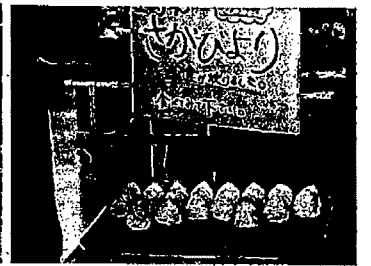
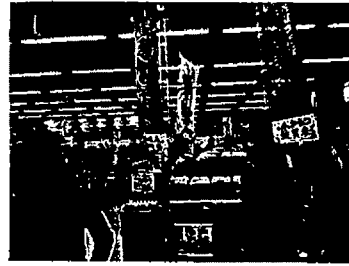
中尾 副店長に説明を受けました



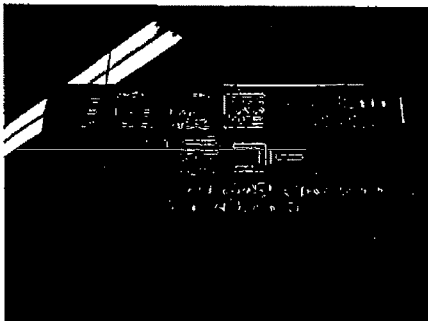
ものすごい賑わいです



壁には、生産者の名前が

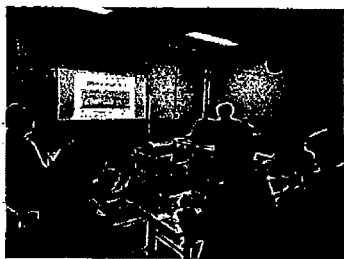


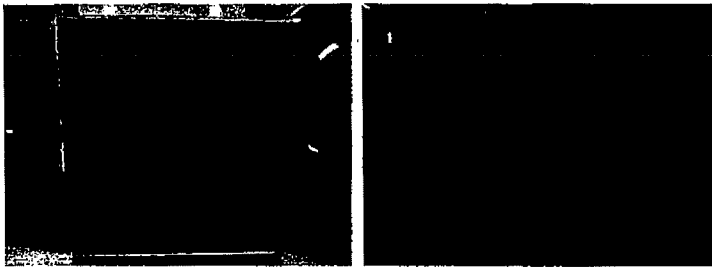
新米さがびより 試食コーナー



中国木材株式会社 視察

事業年度	平 21年度
補助事業名	農産品産業競争力強化支援事業 農村型技術革新対策事業 (消費モデルタウン事業)
事業主体	協同組合
設計・監理	設計事務所
施工	建設センター





集成材・・・

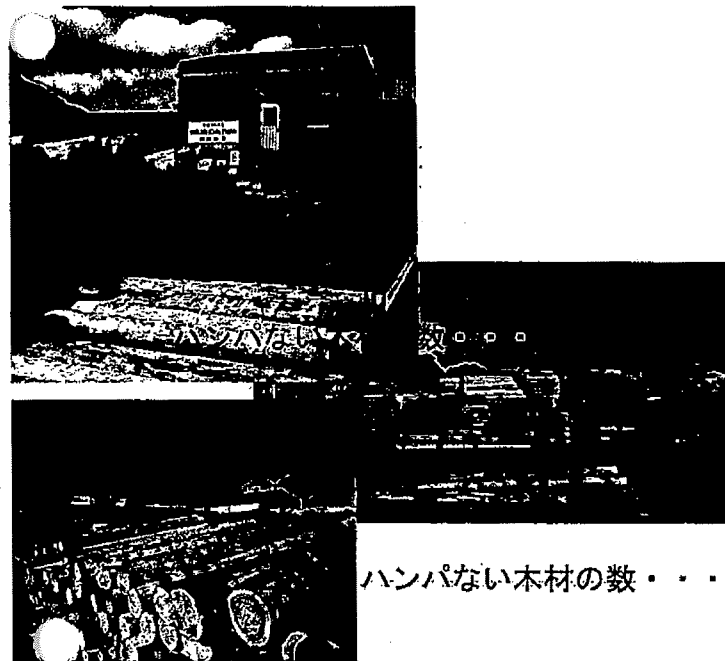


バイオマス発電
2号機建設中

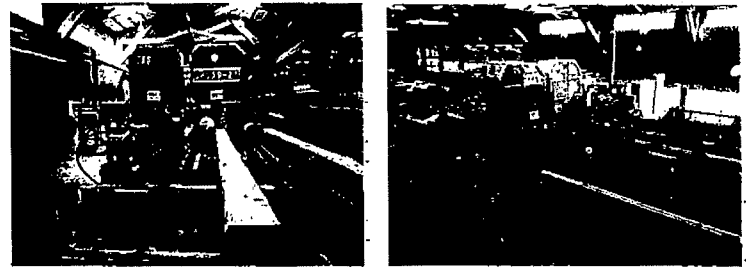
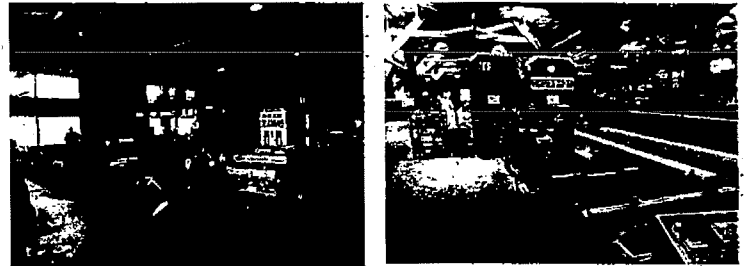


柳沢氏より説明を受ける

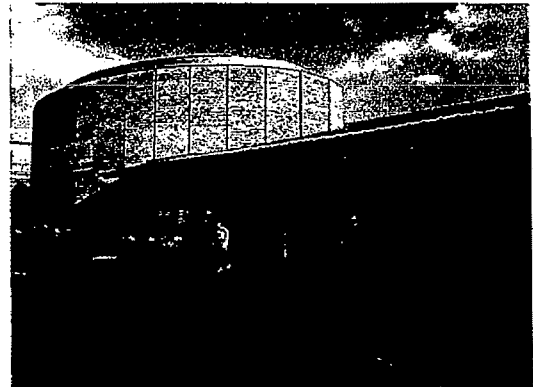
バイオマス発電
1号機



ハンパない木材の数・・・



武雄市図書館



内部撮影NG

